

「(仮称) 栗東市観光振興ビジョン」策定に向けたこれまでの流れと概要

1. 「(仮称) 栗東市観光振興ビジョン」策定に向けたこれまでの流れ

(1) 平成 29 年度 観光ニーズ調査実施

①栗東市観光客ニーズ調査 (実施:平成 29 年 11 月 1 日～平成 30 年 3 月 15 日)

②栗東市観光関連産業実態調査 (実施:平成 30 年 1 月 10 日～31 日)

⇒各調査結果の報告書作成

(2) 平成 30 年度 (仮称) 栗東市観光振興ビジョン基本構想策定

①経済波及効果の算出 (平成 29 年度調査結果等を使用)

- ・観光消費額の推計
- ・経済波及効果の推計

②観光振興ビジョン策定に向けた基本的な考え方 (素案) 作成

⇒①②により「(仮称)栗東市観光振興ビジョン《参考資料》(たたき台)」作成



③観光振興会議開催 (全 3 回)

- ・第 1 回 平成 31 年 2 月 26 日
- ・第 2 回 平成 31 年 3 月 8 日
- ・第 3 回 平成 31 年 3 月 22 日



④基本構想となる「(仮称) 栗東市観光振興ビジョン～「栗東市観光ニーズ調査」分析結果をふまえた本市観光振興の方向性～」(平成 31 年 3 月 22 日時点) 作成【資料 5】

2. 「(仮称) 栗東市観光振興ビジョン～「栗東市観光ニーズ調査」分析結果をふまえた本市観光振興の方向性～」(平成 31 年 3 月 22 日時点) の概要

(1) ビジョン策定の目的

- ・本市総合計画において、「地域資源を活用した観光振興のまちづくり」を掲げているが、これまで具体的施策は明確に示せていない。
- ・観光客数の増加が観光消費額の増大につながるという考え方のもとで各種事業が進められ、観光による地域経済の活性化という視点が弱かった。

⇒観光振興施策を計画的かつ効果的に推進するための本市観光の総合的かつ経済効果を最大化する観光戦略「(仮称)栗東市観光振興ビジョン」(令和 2 年度からの 5 カ年計画)を策定する。

(2) ビジョン策定に向けた基本的な考え方

- 考え方① ・ 地域資源の磨き上げによる滞在型観光の推進
- 考え方② ・ おもてなしの人づくりと仕組みづくり（受入体制の整備）
- 考え方③ ・ 観光客の受入環境の整備・充実
- 考え方④ ・ 戦略的な情報発信による誘客促進
- 考え方⑤ ・ 観光消費を喚起し、地域経済の好循環を生み出す仕組みづくり

イメージ図

